









## 〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法							オプション
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D	2D	
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ	46サイズ	
H14/10~H18/3	GH-A8KFV GH-A8NFU	全車種	1D 注7	1D 注7	×	KJ-T11D④	 注3	3,500円	注3	◎	×	
					×	KG-93DX⑥	 注5,6	6,500円	注1,2	◎	×	
					×	KJ-G80DE④	 注5,6	6,000円	注1,2	◎	×	
					×	KJ-G95DE④	 注5,6	7,500円	注1,8	◎ 注4	◎	

- (注1) KG-93DX⑥、KJ-G80DE④、KJ-G95DE④には、ISO規格のアンテナ変換アダプターおよび配線コネクタが同梱されています……(但し、車両側のアンテナケーブルに純正の変換アダプターが付いていますので、キットの変換アダプターは使用しません)。
- (注2) トレードイン1D取付けの場合は、下段側のセンターコンソールトレイ(ポケット)との間に、また、アドオン1D取付けの場合は上段側の純正ラジオとの間に隙間(3~4mm)があきます。
- (注3) アドオン1D取付けの場合は、KG-93DX⑥/KJ-G80DE④の使用も可能ですが、付属の配線コネクタ(トレードイン専用)が使用できませんので、KJ-T11D④の使用をお奨めします(但し、KJ-T11D④にはラジオ取外し専用工具、配線コネクタ類は付属されていません。従って、パネルおよび本体固定金具以外はありませんのでご注意ください)。
- (注4) 1D+1D取付けをする場合には1D取付けのキットを2個使用することも可能ですが、その場合には上・下のステレオの間に約4mmの隙間があきますので、KJ-G95DE④を使用する取付けをお奨めします。但し、KJ-G95DE④使用の場合は、車両側取付部の左右にある上・下段の仕切り用リブの切取りが必要です(切取り作業は簡単です)。
- (注5) 車両のラジオ用配線には電源関係が常時ON(⊕B)配線しかありません(キットに同梱の配線コネクタのACC電源の位置も、ラジオ用配線側は常時ONの配線になっています)。
- (注6) ACC/イルミ電源の接続は、コンソールボックス裏側の左前方寄りにあるシガライター用配線の3Pコネクタに接続します(3Pコネクタの白リードにACC電源を、桃リードにイルミ電源を接続する)……作業はコンソールのシフトカバーを外して行います。
- (注7) H14/10~H16/11車では純正ラジオが下段側でポケットが上段側に付いていますが、純正ラジオ/ポケット共に上下段のどちらにも取付可能です。また、1D取付けキットもすべて上下段のどちらにも使用可能です。
- (注8) KJ-G95DE④には、ラジオ取外し専用工具は付属されていません。

## 〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンプブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

## 〔別売オプション関係の記号〕……海外ブランド車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
Ⓜ	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27VⅡ⑥(12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27VⅡ⑥付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注)…KW-27VⅡ⑥は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト												
			TS- V173S	TS- C1730S C1730	TS- F1730S F1730	TS- C1630S C1630	TS- F1630S F1630								TS- X480G	TS- X380 X180	TS- E1796	TS- E1676	TS- E1396	TS- E1076	TS- G1030	TS- STH1100	TS- STH700	TS- STX510							
5ドア	Fドア	①	⦿②	⦿②	⦿②	⦿②	⦿②											×	×	×	×										
	Rドア	③	×	×	×	×	×																			×	⑨			×	⑧
	Rシェルフ											⦿⑤	⦿⑥	×	⑦																

- 注記
- ① 純正スピーカーの取外しはドアトリムを外さずに行います。但し、トリムの穴から取り出す際に下部が引っ掛かりますので、トリムの下方を手前に引っ張って鉄板との間の隙間を拡げておいて取り出します。
  - ② 16cmカスタムフィットスピーカーは取付ネジ穴位置が端寄りになるため、付属の平座金を使用して取付ける。また、17cmカスタムフィットスピーカーは、マグネットが防水シートにやや強目に当たりますが取付けは可能です。
  - ③ 純正スピーカーは13cmサイズのため取付不可。
  - ④ 純正位置に、付属のグリルは使用せずにユニットのみの取付けが可。但し、マグネットが防水シートに当たりますので、防水シートの中心位置の横方向にカッターナイフで切込みを入れて取付けます。なお、純正スピーカーを取外すにはドアトリムの取外しが必要です。
  - ⑤ シェルフの凹内に完全に入らないため、前後のどちらか一方と外側を段差にかけて取付ける。やや中心寄りになる。
  - ⑥ TS-X380Gはシェルフの凹内にスペースで中心寄りになる（但し、外側をシェルフの段差にかけて取付ければ中心寄りにはならない）。
  - ⑦ シェルフの凹内に入らずスペース不可。
  - ⑧ リアピラー部のトリムに取付けは可能ですが、ヘッドレスト使用状態では、スピーカーがヘッドレストに当たるため取付不可。
  - ⑨ カーテンエアバッグの作動範囲にかかると思われるため取付不可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

⦿	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⦿	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊖	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⦿	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⦿	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⦿	取付可	△	取付可 (別売の「スパーサー」使用)
⦿	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。